

公 表 日
令和 5年 3月 9日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度松原ダム予備ゲート設備外修繕設計業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 甲斐 浩幸 福岡県久留米市高野1-2-2
契約年月日	令和 5年 3月 9日
契約業者名	日本工営（株） 福岡支店
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	26,950,000円（税込み）
予定価格	26,950,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	福岡県久留米市高野1丁目2番2号
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 5年 3月10日
履行期間（至）	令和 5年12月15日
備考	入札情報サービス（PPI） （ <a href="http://www.ippi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.ippi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 : 令和4年度松原ダム予備ゲート設備外修繕設計業務
2. 履行場所 : 福岡県久留米市高野1丁目2番2号
3. 契約の相手方 : 住所:福岡県福岡市博多区東比恵1丁目2番12号  
会社名:日本工営株式会社 福岡支店  
電話:092-475-7131
4. 契約適用法令 : 会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条  
の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、松原ダム予備ゲート設備及び松原ダム、下笠ダムの堤体内昇降設備について、設備の現状調査を行い、修繕の実施設計を行うものである。

- 2) 業務の内容

設計計画	1式
現地調査	1式
基本事項の検討	1式
維持管理省力化の検討	1式
詳細事項の検討	1式
設計計算	1式
設計図作成	1式
施工計画立案	1式
数量計算書作成	1式
概算工事費算出	1式
特記仕様書作成	1式
照査	1式
報告書作成	1式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低52者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手(ダウンロード)し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格・実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の実施フローにおいて業務実施手順の妥当性が高く、工夫が図られていること、更に特定テーマの「松原ダムの予備ゲート設備及び昇降設備の維持管理の省力化検討における留意点」に対する確性、実現性のある優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川ダム統合管理事務所 管理課長